

ちょぼら

みんなで楽しく気軽にちよっとずつのボランティア

vol.44

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



本郷地域づくり委員会「灯わ会」の活動

会長 田中徳平



現在会員は11名。夢と希望を持ち想像を膨らませ、「脳若トレーニング」しながら作品を制作しています。作った作品はみんなで観賞・研鑽して地域の施設やイベント、祭りなどで多くの皆さんに観て頂いています。今回聖母園グループホームで「ハーモニカ・レインボー」さんとコラボして、「お月見会」に参加しました。皆さんは、幻想的な燈籠の灯と懐かしい唱歌を聴き、一夜の楽しいひとときを過ごされていました。

01-フォトギャラリー

本郷地域づくり委員会「灯わ会」
ハーモニカ・レインボー

02・03-特集“ボラ連”と“ボラセン”って何!?

～町のボランティアを支える2つの存在～

04-トピックス

- ・ボラ連の視察研修
～おおむたキャロットサービス～
- ・ボランティア5団体が表彰を受けました
- ・中学生ボランティアがドリームまつりを盛り上げました

○ボランティア連絡協議会(以下:ボラ連)とは?

ボランティア同士がつながり・交流しながら、ともに活動を盛り上げて行こうと、H13年に福祉系のボランティア団体が集い発足。現在9団体が参加し、福祉やボランティアをテーマに自由に意見交換する「ほっこり井戸端サロン」をはじめ、研修や交流など充実した活動を行っています。



●大堰アンビシャス広場
ボランティア
(子どもの居場所づくり)
放課後のサークル活動をサポートしています。活動は正直とても大変!でもみんなでやり遂げた後の達成感があるから、またがんばるんです。



●矢車草(車椅子レクダンス)
施設を訪問して車椅子やいすにかけた方々と一緒にダンスを楽しんでいます。笑顔があれば誰でも参加できます。活動を始めて9年。今年は県知事より表彰状をいただきました。



●たけのこクラブ
(廃品回収・環境美化・エコ活動)
捨てればゴミ、でもリサイクルすれば役に立ちます。町の皆さんに協力してもらって活動しています。感謝の気持ちでいっぱいです。



●いきいき幸せ大刀洗の会
～ひと花咲かせ隊～
(花を介して仲間づくり)
この会の人は、自分のことより他の人を大切にする人ばかり。種や苗を育てて皆さんに分けることでまた花が咲いて、町が花いっぱいになってほしいと願っています。



●ナレーションサークル風(朗読)
視覚障がい者の方への町広報を提供することから始まった活動も20余年!!今では赤ちゃんから障がいをもった方・お年寄りまで朗読を通して感動を共にしています。

特集

“ボラ連”と“ボラセン”って何!?

～町のボランティアを支える2つの存在～

「ボラ連」と「ボラセン」。どちらも町のボランティアを支える大切な存在です。でも、それぞれどんな組織・役割なのか、よく知らない人も多いのではないのでしょうか?そこで今回、ボラセンからの呼びかけでお互いの自己紹介と情報交換を目的として交流会を実施しました。

ボラ連

仲間と一緒に
学びながら
つながりながら
活動する



ボラセン

町のみみなさんに
ボランティアの
良さを伝える
活動する人を
応援する
必要な人とボラン
ティアをつなぐ



●スマイル
(ボランティア情報誌ちょぼらの編集)
大刀洗町には素晴らしいボランティア活動があります。私たちの活動もその一翼になれば…。お近くで人知れずボランティアをされている方がいらしたら、取材に伺いますので教えてください。



●青い鳥文庫(読み聞かせ)
子どもにもおとなにもやさしい気持ちを届けたくて活動しています。町の図書館を中心に読み聞かせの輪がもっと広がればと思っています。



●配食ボランティア青い鳥
高齢者・障がい者世帯を対象に月2回お弁当を作って届けています。身体にやさしく、美味しく食べられるように心がけています。利用者が不在の時は「何かあったのでは…」と心配もします。連絡を入れたり時間をおいて届けたり、利用者とのつながりを感じます。



●ステージオペレータ
(音響・照明・舞台スタッフ)
町や地域のイベントの音響や照明等を引き受けています。現在、新しい機材を勉強中です。興味のある方と一緒にやりましょう。

○ボランティアセンター(以下:ボラセン)とは?

町全体にボランティア活動を推進するための事業を行っています。また、ボランティアの手助けが必要な人とボランティアをつなぐのもボラセンの役割のひとつです。運営には、より良い活動ができるようさまざまな団体から選出された運営委員が協議を行っています。

運営委員長 白水 國 光(学識経験者)
副委員長 木村 次 男(学識経験者)
運営委員 福村 千代美(ボラ連) 矢永 美 和(ボラ連)
平城 俊 作(福祉団体) 萩原 逸 子(福祉施設)
田原 政 吉(民生委員・児童委員)
平田 康 雄(社協理事)

ボラセン運営委員からの感想



こんなに多様で素晴らしいボランティア活動がなされていることを始めて知りました。

萩原

知っているようで知らないことが多かった。実演も交えて見せてもらって活動の様子がよくわかった。

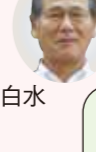


木村



平城

大変熱心な活動をされていて、活動紹介に時間が足りなくなるのは当然。次回はもっと時間をとってじっくり意見交換をしたい。



白水

ボランティアさんたちはより良い活動をしようと努力している。話し出したら日頃の思いがあふれてくるのだろう。知ってもらえるのはボランティアにとってもうれしいこと。



福村



矢永



ボラ連との交流会を終えて

ボランティアセンター運営委員長 白水 國 光

ボラ連とボラセン。今回それぞれに関わる者同士が「まずは顔を合わせて相互理解を深めよう」と、ボラ連の「ほっこり井戸端サロン」の場を借りて交流会を開催しました。

ボラ連9団体の活動紹介は持ち時間をオーバーするほど熱く、ボランティアを受ける方々の笑顔が見えるようでした。ボラ連の皆さんが本当に熱心な活動をしていることがよくわかり、有意義な交流会となりました。

ただ今回は残念ながら時間が足りず、お互いの意見交換ができなかったのが、次回はゆっくりと交流を深め活発な意見交換をしたいと思っています。

ボラ連の視察研修に参加して ～おおむたキャロットサービス～



いきいき幸せ大刀洗の会 ひと花咲かせ隊 平田 宮雄

11月16日「おおむたキャロットサービス」の視察研修に参加させていただきました。

平成22年当時全国第2位の高齢化率の大牟田市で、生活支援を目的にボランティア協力会員と利用会員を募り、1時間600円の会員制で発足。当初年200件だった依頼が昨年度は2,300件を超えているそうです。

発足当時からのリーダー・山村さんは、大事にしている思いとして「邂逅（^{かいごう}巡り会い）」と言われました。この言葉は1960年代に作家の亀井勝一郎さんが多く使った言葉で、私も巡り合いの不思議さを振り返っています。

大牟田市の協力会員と利用会員の方々に絆が生まれたように、私がひと花咲かせ隊に巡り会い、ボラ連に巡り会えた幸せはまさしく邂逅そのものと言えます。この文を目にされた方々に、どこかで、どこかのボランティアびととの良き巡り会いがあることを願っています。

ボランティア5団体が表彰を受けました。

11月11日・12日に開催されたドリームまつりにおいて、次のボランティア団体が表彰を受けました。長年にわたる活発なボランティア活動により地域福祉の推進に貢献されたことに対して贈られました。



大刀洗町社会功労者表彰【団体・20年以上】

お話ほっとたいむ（読み聞かせ）
ナレーションサークル風（朗読）
ステージオペレーター（音響・照明等）

大刀洗町社会福祉協議会社会福祉事業功労者表彰【団体・10年以上】

ちゃお²（子育て支援）
いきいき幸せ大刀洗の会 ひと花咲かせ隊
（花を介して仲間づくり）

受賞者を代表して、お話ほっとたいむの阿部眞由美さんにお話を伺いました。「今までやってきたことが少しでも皆さんのお役に立ったのかな、とうれしく思います。仲間と一緒にずっと続けて来られて良かったです。」

中学生ボランティアがドリームまつりを盛り上げました。

今年もドリームまつりに大刀洗中学校の生徒がボランティアとして参加。ボランティアコーナーや福祉施設の店舗でクイズラリーやゲーム・販売を手伝いました。誰かの役に立つ体験と、この機会だからこそ出会える人たちとの交流もボランティア活動の収穫だったのではないのでしょうか。



スマイル



代表 福村 宮生
福村千代美
田畠 孝三
宮崎 誠

編集スタッフ
募集中!